【コミュニティ・スクール】とは、「学校運営協議会」を設置している学校のことです。瑞穂小学校運営協議会では、「地域に開かれた学校づくり」を目指し、保護者や地域の代表である9名の委員の方々から、学校運営や必要な支援について意見をいただき、皆様の声を学校運営に反映させたいと考えております。今後、このお便りで協議の様子や、活動内容等をお伝えしていこうと思います。よろしくお願いいたします。

第1回　瑞穂小学校運営協議会　～5月16日(木)～

柳瀬校長より、学校教育目標「自分らしさを輝かせる子」の育成に基づき、学校運営基本方針の説明がありました。これを受け、委員の方たちからは、「それぞれの学年で合言葉があるのは良いと思う。合言葉を１つずつ意識していけば、良さをみつけるということに限らず、子供に伝わっていくだろうと感じた。(伊藤雅文会長)」など、様々な質問や意見をいただきました。熟議の後、委員の方たちに学校運営基本方針を承認していただきました。

(柳瀬校長)児童一人一人が自分らしさを各々で輝かせ、お互いを尊重しあえる子の育成が重要です。
「知、徳、体」のバランスの取れた人間力を養ってほしいと考え、その育成に取り組んでいます。

学校 HP に「コミュニティ・スクール」のページを開設しました

学校運営の基本方針や、質疑応答の内容を上記ページの「議事概要」に掲載しています。
是非ご覧ください

学校運営協議会委員(9名)を御紹介します

【会　　長】伊藤　　雅文　　(民生児童委員)
【副会長】 佐々木美香　　(主任児童委員)

藤原　四郎　(学校支援コーディネーター)　　長谷川真利子　(PTA 会長)
村松　幸男　(民生児童委員)　　清水　淳子　　(元主任児童委員)
伊藤　文雄　(交通ボランティア代表)　　石野　和彦　　(保護司)
鈴木　里佳　(学校支援コーディネーター)

☆第2回　瑞穂小学校運営協議会～7月2日(火)～

児童および保護者を対象に実施する学校評価アンケートの設問内容について熟議しました。続いて、校長より学校が抱える課題と改善策について説明がありました。特に、今後の部活動の在り方について話し合いました。

その後、放課後に実施している金管バンド部の活動の様子を参観し熟議を行いましました。

<熱心な熟議の様子から>

本校では、地域の方を「瑞穂小金管バンド部応援団」として招き、子供たちの活動のサポートをお願いしています。参観後に、委員の皆さんからは、「音楽を通して、地域の先輩と繋がることは、とてもよいことだ」という意見や、「子供たちが、教員や地域の方に支えられて、もっと上手になりたいと真剣に練習している姿が見られてよかった。」などといった声が聞かれました。

<金管バンド部の練習>

6月13日(木)　第1回　クラブ活動

地域の方々(クラブボランティアの皆さん)に御協力いただき、ともに楽しく活動することができました。

<フラワーアレンジメントクラブ>

<囲碁・将棋クラブ>

<手芸クラブ>

<似顔絵クラブ>

【瑞穂小学校】
CS担当　太田　正之
TEL：436－7158